

# 平成19年度「しおがまエコ・オフィスプラン」の実施状況について

## 1. エコ・オフィスプランの計画概要

本市では、平成16年度から地球温暖化対策として、市の事務事業に要する電気・ガソリン等の燃料使用量に伴う温室効果ガス(二酸化炭素・メタン・一酸化二窒素等)の削減を目標としている。

目標設定にあたっては、平成14年度使用量を基準数値とし、平成20年度までに個々の燃料使用量等の削減を図りながら、温室効果ガスを7%削減することとしている。

平成18年度からは、**温室効果ガス8%削減**を努力目標とした。

## 2. 実施期間 平成19年4月1日～平成20年3月31日

## 3. 平成19年度の実施結果

<表1> 二酸化炭素排出量 / 単位:Kg - CO2

施設の名称	14年度 (基準年度)	18年度	19年度	14-19年度		18-19年度	
				増減量	率(%)	増減量	率(%)
全庁分 (環境課除く)	6,166,329	5,331,753	5,461,278	<b>-705,051</b>	<b>-11.4</b>	129,525	2.4
環境課分 (清掃工場含む)	5,849,258	7,288,175	9,345,376	3,496,118	59.8	2,057,201	28.2
合計	12,015,587	12,619,928	14,806,654	2,791,067	23.2	2,186,726	17.3

<表2> 温室効果ガス排出量(CO2・CH4・N2O 合計) / 単位:Kg - CO2

施設の名称	14年度 基準年度	18年度	19年度	14-19年度		18-19年度	
				増減量	率(%)	増減量	率(%)
全庁分 (環境課除く)	6,186,886	5,350,026	5,470,066	<b>-716,820</b>	<b>-11.6</b>	120,040	2.2
環境課分 (清掃工場含む)	6,086,461	7,511,200	9,566,046	3,479,585	57.2	2,054,846	27.4
合計	12,273,347	12,861,226	15,036,112	2,762,765	22.5	2,174,886	16.9

## 4.平成19年度エコ・オフィスプランの総括

### (1) 全庁分(環境課・清掃工場を除く)の実施結果

環境課分(清掃工場除く)を除く市の施設の19年度における温室効果ガス排出量(二酸化炭素+メタン+一酸化二窒素)は、5,470,066Kg-co<sub>2</sub>で、基準年度(14年度)との比較では、716,820Kg-co<sub>2</sub>(11.6%)減少したが、18年度と比較すると120,040Kg-co<sub>2</sub>(2.2%)増加した。

19年度の増加理由としては、温室効果ガスのうち特に二酸化炭素排出量5,461,278Kg-co<sub>2</sub>が、基準年度(14年度)との比較では705,051Kg-co<sub>2</sub>(11.4%)減少しているが、18年度と比較すると129,525Kg-co<sub>2</sub>(2.4%)増加したことが温室効果ガス総排出量に影響したものである。

二酸化炭素が発生する原因としては、ガソリン、灯油、軽油、A重油、LPG、都市ガス、電気等の使用があげられるが、18年度と比較してガソリン6,219%、軽油3,737%、A重油1,279%、LPG3.491m<sup>3</sup>が減少したが、灯油2,245%、都市ガス21,117m<sup>3</sup>、電気205,933Kwhがそれぞれ増加した。

これら増加理由の最大要因は、昨年夏季の猛暑が大きく影響している。

### (2) 清掃工場(環境課分含む)の実施結果

清掃工場の19年度温室効果ガス排出量9,566,046Kg-co<sub>2</sub>は、基準年度(14年度)と比較すると3,479,585Kg-co<sub>2</sub>(57.2%)の増で、18年度との比較でも2,054,846Kg-co<sub>2</sub>(27.4%)の増加となり、二酸化炭素排出量9,345,376Kg-co<sub>2</sub>も基準年度(14年度)比較で59.8%の増、18年度比較でも28.2%の増加となった。

基準年度(14年度)比較での増加原因としては、基準年度にあたる14年度にダイオキシン対策としての大規模な清掃工場改修工事のため休業期間が多かったことと、15年度以降は改修工事による設備増により、A重油や電力の消費が増加したためである。

また、17年度に中倉埋立処分場の延命化を目的とした廃プラスチック類も混焼できる工場改修を行い、18年4月から廃プラスチック類も可燃物として広く市民に周知されたことにより、基準年度(14年度)5,000,239Kg-co<sub>2</sub>に対し、19年度8,036,866Kg-co<sub>2</sub>で3,036,627Kg-co<sub>2</sub>(60.7%)増加となったものである。

廃プラスチック以外の一般廃棄物焼却量としては、18年度と比較して51,710Kg-co<sub>2</sub>(3.8%)減少した。要因としては、これまで燃やせるごみの主な内容物である紙・布類等について、18年度からのごみ分別収集の一部変更に伴い再度雑紙等も資源物として啓発をしてきた結果、雑紙・布類も資源物として市民に再認識され、より一層の分別化が浸透したと思われる。

平成19年度塩竈市環境審議会において、温室効果ガス排出量の増量要因に対する見解について下記のとおり答申がありました。

基準年度が工場施設の工事等で改修されており、同一には比較できない。改修理由がダイオキシン対策であり、環境保全対策のため重要な事項である。中倉埋立処分場の延命化も重要な課題である。

### (3)活動の種別

基準年度(14年度)と19年度の温室効果ガス排出量比較は、下記表のとおりである。

#### 重点取組「省エネルギーと水の有効利用をすすめます」の総括

項 目	活動量の措置目標	14 / 19年度比較増減率・量	達成状況	達成・未達成の理由	(参照)18 / 19年度比較増減率・量
ガソリン 使用量	基準年の 10%減	20.9% - 13,752リットル	達成	車両及び使用量の減少	10.7% - 6,219リットル
灯油 使用量	基準年の 3%減	6.4% - 17,705リットル	達成	分庁舎、水道・下水道、学校等の使用量減少	0.9% 2,245リットル
軽油 使用量	基準年の 10%減	63.4% - 20,976リットル	達成	車両及び使用量の減と、BDFの燃料への変更に伴う減少	23.6% - 3,737リットル
A重油 使用量	基準年の 3%減	36.0% - 201,429リットル	達成	病院エアコンの燃料変更(A重油から都市ガス)と全施設使用量の減少	0.4% - 1,279リットル
LPガス 使用量	基準年の 5%減	28.3% - 7,887m <sup>3</sup>	達成	本庁を除く全施設使用量の減少	14.9% - 3,491m <sup>3</sup>
都市ガス 使用量	基準年の 5%減	17.3% 44,913m <sup>3</sup>	未達成	市立病院エアコンの燃料変更(A重油から都市ガス)に伴う使用量増加	7.4% 21,117m <sup>3</sup>
電気 使用量	基準年の 6%減	10.0% 1,011.696kWh	未達成	清掃工場改修に伴う使用量の増加	1.9% 205,933kWh
上水 使用量	基準年の 5%減	25.8% - 84,027m <sup>3</sup>	達成	清掃工場を除く全施設使用量の減少	4.2% - 10,567m <sup>3</sup>

都市ガス・電気使用量以外は、目標を達成した。

都市ガスは、夏季猛暑による市立病院エアコン等の使用量増加により未達成となった。

電気使用量は、環境課清掃工場にダイオキシン対策のための電気集塵機や灰固化施設を新設したことにより、施設稼働量が増加したため未達成となった。

#### < 参 考 >

環境課(清掃工場含)以外の市の施設で、平成19年度に削減した二酸化炭素排出量705,051Kg-co<sub>2</sub>を森林(スギ)の二酸化炭素吸収量に置き換えると、 $705,051\text{Kg-CO}_2 \div 14\text{kg} = 50,360.7\cdots$ およそ50,361本のスギの木の年間吸収量と同じになります。

<スギの木1本あたり1年で平均14kgのCO<sub>2</sub>を吸収します。(林野庁HPより)>

## 5. 「エコ・オフィスプラン」の具体的推進項目

### 1. 公用車の使用・管理(効率的利用)

各車両ごとの走行距離、燃費等を把握・管理し、更に運転前の点検等、適切な点検・整備を実施する。

過度な暖気運転、駐停車中等の不要なアイドリングや、急発進・急加速・急ブレーキ等を止め、エコドライブを実行する。

相乗り運行等により、効率的利用・管理を行う。

出張は、公共機関の利用に努める。

近距離の移動は、徒歩や自転車の利用に努める。

車両台数の抑制見直し等により、利用合理化を図る。

車の耐用年数を考慮し、できるだけ修繕等を加えながら大切に長く使用する。

不要となった公用車の管理換えや供用換えを促進する。

### 2. 施設等の使用・管理(エネルギー使用量の抑制等)

#### (1) 省エネルギーの推進

事務室等社内の空調設備の適温設定(ウォームビズ暖房20 /クールビズ冷房28 )や運転期間の設定等を行い、電力や燃料使用量の削減を図る。

空調稼働期間中は、窓際の吹出口には絶対に物を置かない。

また、窓や出入り口を開放したままにしない。

ブラインドやカーテンの上手な利用・工夫・調節等で省エネルギーを図る。

照明灯はこまめに消灯し、廊下・トイレ等の間引き照明を行い、終業時はもとより昼休み・残業時には不必要な照明は必ず切る。

照明設備等の更新時には、省エネ型照明設備へ切り替える。

4階程度の昇降移動は、エレベーター使用を自粛し階段の利用に努める。

終業時はもとより、昼休みや時間外等時にOA機器・コピー機を使用しない時は、主電源又は予熱電源をこまめに切る。

定時の退社・時間外勤務の縮減に努める。

#### (2) 水の有効利用とその他の配慮

全職場において日常的に節水を励行し、蛇口の水流を小さくし、水を出し放しにしない。

節水コマや水圧調整により使用量を抑制する。

重油からLPガス・都市ガス等の温室効果ガスの排出が少ない燃料への転換を図る。

敷地内・管理地でのゴミの不法投棄防止と、環境美化に努める。

## 平成19年度施設別二酸化炭素排出量

(単位: kg - CO<sub>2</sub>)

施設の名称	平成14年度	平成18年度	平成19年度	増減量	増減率(%)	増減量	増減率(%)
				H14-H19	H14-H19	H18-H19	H18-H19
<b>市全庁分(環境課除く)</b>							
本 庁	400,866	337,719	341,010	-59,856	-14.9	3,291	1.0
各 分 庁 舎	465,018	410,999	394,965	-70,053	-15.1	-16,034	-3.9
出 先 機 関 ( 環 境 課 除 く )	2,265,940	2,181,386	2,221,040	-44,900	-2.0	39,654	1.8
病 院	1,173,826	849,182	881,449	-292,377	-24.9	32,267	3.8
水 道 ・ 下 水 道	728,817	575,450	617,559	-111,258	-15.3	42,109	7.3
学 校	1,131,862	977,017	1,005,255	-126,607	-11.2	28,238	2.9
<b>小 計</b>	<b>6,166,329</b>	<b>5,331,753</b>	<b>5,461,278</b>	<b>-705,051</b>	<b>-11.4</b>	<b>129,525</b>	<b>2.4</b>
<b>環境課・清掃工場分</b>							
環 境 課	849,019	1,360,220	1,308,510	459,491	54.1	-51,710	-3.8
清 掃 工 場 ( 廃 プ ラ 焼 却 分 )	5,000,239	5,927,955	8,036,866	3,036,627	60.7	2,108,911	35.6
<b>小 計</b>	<b>5,849,258</b>	<b>7,288,175</b>	<b>9,345,376</b>	<b>3,496,118</b>	<b>59.8</b>	<b>2,057,201</b>	<b>28.2</b>
<b>合 計</b>	<b>12,015,587</b>	<b>12,619,928</b>	<b>14,806,654</b>	<b>2,791,067</b>	<b>23.2</b>	<b>2,186,726</b>	<b>17.3</b>

## 平成19年度全施設温室効果ガス排出量

(単位: kg - CO<sub>2</sub>)

施設の名称	平成14年度	平成18年度	平成19年度	増減量	増減率(%)	増減量	増減率(%)
				H14-H19	H14-H19	H18-H19	H18-H19
<b>市全庁分(環境課除く)</b>							
二 酸 化 炭 素	6,166,329	5,331,753	5,461,278	-705,051	-11.4	129,525	2.4
メ タ ン	2,866	2,170	2,100	-766	-26.7	-70	-3.2
一 酸 化 二 窒 素	17,691	16,103	6,688	-11,003	-62.2	-9,415	-58.5
<b>小 計</b>	<b>6,186,886</b>	<b>5,350,026</b>	<b>5,470,066</b>	<b>-716,820</b>	<b>-11.6</b>	<b>120,040</b>	<b>2.2</b>
<b>環境課・清掃工場分</b>							
二 酸 化 炭 素 ( 廃 プ ラ 焼 却 分 )	5,000,239	5,927,955	8,036,866	3,036,627	60.7	2,108,911	35.6
二 酸 化 炭 素	849,019	1,360,220	1,308,510	459,491	54.1	-51,710	-3.8
メ タ ン	138	79	66	-72	-52.2	-13	-16.5
一 酸 化 二 窒 素	237,065	222,946	220,604	-16,461	-6.9	-2,342	-1.1
<b>小 計</b>	<b>6,086,461</b>	<b>7,511,200</b>	<b>9,566,046</b>	<b>3,479,585</b>	<b>57.2</b>	<b>2,054,846</b>	<b>27.4</b>
<b>市全体(環境課加算)</b>							
二 酸 化 炭 素 ( 廃 プ ラ 焼 却 分 )	5,000,239	5,927,955	8,036,866	3,036,627	60.7	2,108,911	35.6
二 酸 化 炭 素	7,015,348	6,691,973	6,769,788	-245,560	-3.5	77,815	1.2
メ タ ン	3,004	2,249	2,166	-838	-27.9	-83	-3.7
一 酸 化 二 窒 素	254,756	239,049	227,292	-27,464	-10.8	-11,757	-4.9
<b>合 計</b>	<b>12,273,347</b>	<b>12,861,226</b>	<b>15,036,112</b>	<b>2,762,765</b>	<b>22.5</b>	<b>2,174,886</b>	<b>16.9</b>

14-19年度上半期温室効果ガス総排出関係実行状況

項目	対象ガス種類	対象ガス		14年度活動量 (基準年度)	19年度活動量	増減率 (%)	温室効果ガス 排出量 (kg)	二酸化炭素 換算排出量(kg)	
		排出係数							
燃料の使用	ガソリン	CO2	2.35870	65,858.0 リットル	52,106.0 リットル	-20.88	122,902.42	122,902.42	
	灯油	CO2	2.52840	275,369.0 リットル	257,664.0 リットル	-6.43	651,477.66	651,477.66	
	軽油	CO2	2.64440	33,075.0 リットル	12,099.0 リットル	-63.42	31,994.60	31,994.60	
	A重油	CO2	2.69770	560,600.0 リットル	359,171.0 リットル	-35.93	968,935.61	968,935.61	
	液化石油ガス(LPG)	CO2	6.0130	27,879.0 m3	19,992.0 m3	-28.29	120,211.90	120,211.90	
	都市ガス	CO2	1.99140	260,364.0 m3	305,277.0 m3	<b>17.25</b>	607,928.62	607,928.62	
	電気使用量	CO2	0.3840	10,098,559.0 kwh	11,110,255.0 kwh	<b>10.02</b>	4,266,337.92	4,266,337.92	
自動車の走行	ガソリン・LPG	普通・小型乗用車	CH4	0.00002560	84,183.0 km	99,708.0 km	<b>18.44</b>	2.55	53.60
			N2O	0.00001680				1.68	519.28
		軽乗用車	CH4	0.000018040	95,189.0 km	154,740.0 km	<b>62.56</b>	2.79	58.62
			N2O	0.00001680				2.60	805.89
		普通貨物車	CH4	0.00081570	0.0 km	5,381.0 km	<b>100.00</b>	4.39	92.17
			N2O	0.0000240				0.13	40.03
		小型貨物車	CH4	0.00023620	280,174.0 km	106,662.0 km	-61.93	25.19	529.06
			N2O	0.0000240				2.56	793.57
	軽貨物車	CH4	0.00031640	53,706.0 km	69,266.0 km	<b>28.97</b>	21.92	460.23	
		N2O	0.0000240				1.66	515.34	
	特殊用途車	CH4	0.00031210	11,884.0 km	9,376.0 km	-21.10	2.93	61.45	
		N2O	0.0000240				0.23	69.76	
	軽油	普通・小型乗用車	CH4	0.0000009920	24,834.0 km	5,618.0 km	-77.38	0.01	0.12
			N2O	0.000006510				0.04	11.34
		普通貨物車	CH4	0.000013030	21,680.0 km	0.0 km	-100.00	0.00	0.00
			N2O	0.0000250				0.00	0.00
		小型貨物車	CH4	0.0000027310	42,088.0 km	28,279.0 km	-32.81	0.08	1.62
			N2O	0.0000250				0.71	219.16
		特殊用途車	CH4	0.000011040	11,708.0 km	10,971.0 km	-6.29	0.12	2.54
			N2O	0.0000250				0.27	85.03
一般廃棄物焼却量	連続燃焼式	N2O	0.035430	21,554.0 t	20,067.7 t	-6.90	711.00	220,409.57	
うち廃プラスチック焼却量		CO2	2,442.00	2,047.6 t	3,291.1 t	<b>60.73</b>	8,036,866.20	8,036,866.20	
旅客事業	船舶	軽油	CH4	0.25610	1.4 kリットル	2.7 kリットル	<b>92.9</b>	0.69	14.52
			N2O	0.073190				0.20	61.26
	A重油	CH4	0.25890	198.3 kリットル	164.0 kリットル	-17.30	42.46	891.65	
		N2O	0.073980				12.13	3,761.14	
病院	笑気ガス	N2O	1.00	30.0 kg	0.0 kg	-100	0.00	0.00	

排出係数は、平成8年度温室効果ガス排出係数を使用しています。(単位は、kg-[対象ガスの種類]/[活動量の単位])

二酸化炭素 / CO2	14,806,654
(廃プラを除くCO2)	6,769,788
メタン / CH4	2,166
一酸化二窒素 / N2O	227,292
換算排出量計	15,036,112

14-19年度上半期温室効果ガス総排出量

温室効果ガスの種類	平成14年度換算排出量	平成19年度換算排出量	増減率(%)
二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )	12,015,587	14,806,654	<b>23.23</b>
(廃プラを除く二酸化炭素)	7,015,348	6,769,788	<b>-3.50</b>
メタン(CH <sub>4</sub> )	3,004	2,166	<b>-27.91</b>
一酸化二窒素(N <sub>2</sub> O)	254,756	227,292	<b>-10.78</b>
換算排出量計	12,273,347	15,036,112	<b>22.51</b>

18-19年度上半期温室効果ガス総排出関係実行状況

項目	対象ガス種類	対象ガス		18年度活動量	19年度活動量	増減率 (%)	温室効果ガス排出量 (kg)	二酸化炭素換算排出量(kg)		
		排出係数								
燃料の使用	ガソリン	CO2	2.35870	58,325.0 ㍉	52,106.0 ㍉	-10.66	122,902.42	122,902.42		
	灯油	CO2	2.52840	255,419.0 ㍉	257,664.0 ㍉	0.88	651,477.66	651,477.66		
	軽油	CO2	2.64440	15,836.0 ㍉	12,099.0 ㍉	-23.60	31,994.60	31,994.60		
	A重油	CO2	2.69770	360,450.0 ㍉	359,171.0 ㍉	-0.35	968,935.61	968,935.61		
	液化石油ガス(LPG)	CO2	6.0130	23,483.0 m3	19,992.0 m3	-14.87	120,211.90	120,211.90		
	都市ガス	CO2	1.99140	284,160.0 m3	305,277.0 m3	<b>7.43</b>	607,928.62	607,928.62		
	電気使用量	CO2	0.3840	10,904,322.0 kwh	11,110,255.0 kwh	<b>1.89</b>	4,266,337.92	4,266,337.92		
自動車の走行	ガソリン・LPG	普通・小型乗用車	CH4	0.00002560	95,250.0 km	99,708.0 km	<b>4.68</b>	2.55	53.60	
			N2O	0.00001680				1.68	519.28	
	軽乗用車	CH4	0.000018040	140,137.0 km	154,740.0 km	<b>10.42</b>	2.79	58.62		
		N2O	0.00001680				2.60	805.89		
	普通貨物車	CH4	0.00081570	5,165.0 km	5,381.0 km	<b>4.18</b>	4.39	92.17		
		N2O	0.0000240				0.13	40.03		
	小型貨物車	CH4	0.00023620	131,294.0 km	106,662.0 km	-18.76	25.19	529.06		
		N2O	0.0000240				2.56	793.57		
	軽貨物車	CH4	0.00031640	70,878.0 km	69,266.0 km	-2.27	21.92	460.23		
		N2O	0.0000240				1.66	515.34		
	特殊用途車	CH4	0.00031210	1,971.0 km	9,376.0 km	<b>375.70</b>	2.93	61.45		
		N2O	0.0000240				0.23	69.76		
	軽油	普通・小型乗用車	CH4	0.0000009920	7,025.0 km	5,618.0 km	-20.03	0.01	0.12	
			N2O	0.000006510				0.04	11.34	
		普通貨物車	CH4	0.000013030	13,237.0 km	0.0 km	-100.00	0.00	0.00	
			N2O	0.0000250				0.00	0.00	
		小型貨物車	CH4	0.0000027310	26,005.0 km	28,279.0 km	<b>8.74</b>	0.08	1.62	
			N2O	0.0000250				0.71	219.16	
		特殊用途車	CH4	0.000011040	19,516.0 km	10,971.0 km	-43.78	0.12	2.54	
			N2O	0.0000250				0.27	85.03	
	一般廃棄物焼却量	連続燃焼式	N2O	0.035430	20,271.8 t	20,067.7 t	-1.01	711.00	220,409.57	
	うち廃プラスチック焼却量	CO2	2,442.00	2,427.5 t	3,291.1 t	<b>35.58</b>	8,036,866.20	8,036,866.20		
	旅客事業	船舶	軽油	CH4	0.25610	3.4 k㍉	2.7 k㍉	-20.6	0.69	14.52
				N2O	0.073190				0.20	61.26
A重油		CH4	0.25890	164.3 k㍉	164.0 k㍉	-0.18	42.46	891.65		
		N2O	0.073980				12.13	3,761.14		
病院	笑気ガス	N2O	1.00	30.0 kg	0.0 kg	-100	0.00	0.00		

排出係数は、平成8年度温室効果ガス排出係数を使用しています。(単位は、kg-[対象ガスの種類]/[活動量の単位])

二酸化炭素 / CO2	14,806,654
(廃プラを除くCO2)	6,769,788
メタン / CH4	2,166
一酸化二窒素 / N2O	227,292
換算排出量計	15,036,112



18-19年度上半期温室効果ガス総排出量

温室効果ガスの種類	平成18年度換算排出量	平成19年度換算排出量	増減率 (%)
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	12,619,928	14,806,654	<b>17.3</b>
(廃プラを除く二酸化炭素)	6,694,974	6,769,788	<b>1.2</b>
メタン (CH <sub>4</sub> )	2,249	2,166	<b>-3.7</b>
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	239,049	227,292	<b>-4.9</b>
換算排出量計	12,861,226	15,036,112	<b>16.9</b>

19年度燃料等エネルギーの実績内訳(14/18-19年度比較)

目標項目	数値目標	14年度実績値	18年度実績値	19年度実績値	増減量 H14-19	率(%) H14-19	増減量 H18-19	率(%) H18-19	備考
ガソリン	本庁舎	18,486	7,588	7,090	-11,396	-61.65	-498	-6.56	
	各分庁舎	16,055	22,160	19,311	3,256	20.28	-2,849	-12.86	
	出先機関/環境課除く	6,513	5,480	5,036	-1,477	-22.68	-444	-8.10	
	環境課・清掃工場	3,855	1,905	1,719	-2,136	-55.41	-186	-9.76	
	病院	4,668	3,722	3,646	-1,022	-21.89	-76	-2.04	
	水道・下水道	15,141	16,710	14,704	-437	-2.89	-2,006	-12.00	
	学校	1,140	760	600	-540	-47.37	-160	-21.05	
<b>計</b>		<b>65,858</b>	<b>58,325</b>	<b>52,106</b>	<b>-13,752</b>	<b>-20.88</b>	<b>-6,219</b>	<b>-10.66</b>	
灯油	本庁舎	2,016	1,682	2,148	132	6.55	466	27.71	
	各分庁舎	22,485	16,373	15,134	-7,351	-32.69	-1,239	-7.57	
	出先機関/環境課除く	110,015	128,488	131,953	21,938	19.94	3,465	2.70	
	環境課・清掃工場	15,437	15,318	14,224	-1,213	-7.86	-1,094	-7.14	
	水道・下水道	12,154	6,834	5,767	-6,387	-52.55	-1,067	-15.61	
	学校	113,262	86,724	88,438	-24,824	-21.92	1,714	1.98	
	<b>計</b>		<b>275,369</b>	<b>255,419</b>	<b>257,664</b>	<b>-17,705</b>	<b>-6.43</b>	<b>2,245</b>	<b>0.88</b>
軽油	本庁舎	3,749	2,628	1,728	-2,021	-53.91	-900	-34.25	
	各分庁舎	6,249	1,939	578	-5,671	-90.75	-1,361	-70.19	
	出先機関/環境課除く	1,312	3,650	2,807	1,495	113.95	-843	-23.10	
	環境課・清掃工場	14,983	3,986	1,789	-13,194	-88.06	-2,197	-55.12	
	水道・下水道	6,782	3,633	5,197	-1,585	-23.37	1,564	43.05	
	学校								
	<b>計</b>		<b>33,075</b>	<b>15,836</b>	<b>12,099</b>	<b>-20,976</b>	<b>-63.42</b>	<b>-3,737</b>	<b>-23.60</b>
A重油	本庁舎	7,650	9,300	9,120	1,470	19.22	-180	-1.94	
	各分庁舎								
	出先機関/環境課除く	347,050	319,750	324,251	-22,799	-6.57	4,501	1.41	
	環境課・清掃工場	48,000	24,000	20,000	-28,000	-58.33	-4,000	-16.67	
	病院	151,300	0	0	-151,300	-100.00	0	0.00	
	水道・下水道								
	学校	6,600	7,400	5,800	-800	-12.12	-1,600	-21.62	
<b>計</b>		<b>560,600</b>	<b>360,450</b>	<b>359,171</b>	<b>-201,429</b>	<b>-35.93</b>	<b>-1,279</b>	<b>-0.35</b>	
LPG	本庁舎	31	49	38	7	22.58	-11	-22.45	
	各分庁舎	2,039	1,836	1,828	-211	-10.35	-8	-0.44	
	出先機関/環境課除く	455	442	434	-21	-4.62	-8	-1.81	
	環境課・清掃工場	300	104	91	-209	-69.67	-13	-12.50	
	病院	1,293	502	472	-821	-63.50	-30	-5.98	
	水道・下水道	201	50	46	-155	-77.11	-4	-8.00	
	学校	23,560	20,500	17,083	-6,477	-27.49	-3,417	-16.67	
<b>計</b>		<b>27,879</b>	<b>23,483</b>	<b>19,992</b>	<b>-7,887</b>	<b>-28.29</b>	<b>-3,491</b>	<b>-14.87</b>	
都市ガス	本庁舎	31,514	26,217	27,690	-3,824	-12.13	1,473	5.62	
	各分庁舎	16,441	12,278	12,019	-4,422	-26.90	-259	-2.11	
	出先機関/環境課除く	72,269	50,519	55,935	-16,334	-22.60	5,416	10.72	
	環境課・清掃工場								
	病院	100,779	156,629	170,549	69,770	69.23	13,920	8.89	
	水道・下水道	0	426	506	506	100.00	80	18.78	
	学校	39,361	38,091	38,578	-783	-1.99	487	1.28	
<b>計</b>		<b>260,364</b>	<b>284,160</b>	<b>305,277</b>	<b>44,913</b>	<b>17.25</b>	<b>21,117</b>	<b>7.43</b>	
電気	本庁舎	673,624	601,633	610,190	-63,434	-9.42	8,557	1.42	
	各分庁舎	804,094	720,612	715,356	-88,738	-11.04	-5,256	-0.73	
	出先機関/環境課除く	2,307,440	2,260,647	2,290,048	-17,392	-0.75	29,401	1.30	
	環境課・清掃工場	1,640,575	3,231,997	3,149,114	1,508,539	91.95	-82,883	-2.56	
	病院	1,422,362	1,368,420	1,381,197	-41,165	-2.89	12,777	0.93	
	水道・下水道	1,675,080	1,322,919	1,440,802	-234,278	-13.99	117,883	8.91	
	学校	1,575,384	1,398,094	1,523,548	-51,836	-3.29	125,454	8.97	
<b>計</b>		<b>10,098,559</b>	<b>10,904,322</b>	<b>11,110,255</b>	<b>1,011,696</b>	<b>10.02</b>	<b>205,933</b>	<b>1.89</b>	
上水道	本庁舎	7,554	5,277	4,959	-2,595	-34.35	-318	-6.03	
	各分庁舎	14,704	12,388	11,808	-2,896	-19.70	-580	-4.68	
	出先機関/環境課除く	115,097	89,908	89,908	-25,189	-21.89	0	0.00	
	環境課・清掃工場	40,698	44,923	42,940	2,242	5.51	-1,983	-4.41	
	病院	34,518	23,588	23,984	-10,534	-30.52	396	1.68	
	水道・下水道	7,272	3,122	1,988	-5,284	-72.66	-1,134	-36.32	
	学校	106,139	73,316	66,368	-39,771	-37.47	-6,948	-9.48	
<b>計</b>		<b>325,982</b>	<b>252,522</b>	<b>241,955</b>	<b>-84,027</b>	<b>-25.78</b>	<b>-10,567</b>	<b>-4.18</b>	

本庁	総務課、政策課、財政課、税務課、防災安全課、市民課、保険年金課、会計課、選管、監査、議会
分庁舎	旧社会福祉事務所、同左(保育所等・児童館)、介護福祉課、旧みなとまちづくり課、水産課、商工観光課、都市計画課、土木課、建築課、教育委員会総務課(学校教育課含)
出先機関	市民課(旧斎場)、浦戸交通課、浦戸フルセンター、健康課、魚市場管理事務所、環境課、教委(小・中学校)、生涯学習課、生涯学習センター、市民交流センター(図書館含)、旧生涯サポート課(体育館・プール)、市立病院、下水道事業所、水道部